

2022年4月22日に一般社団法人日本泌尿器科学会の第16回ヤングリサーチグラントを『蛍光多重免疫組織染色解析システムを用いた膀胱癌の腫瘍微小免疫環境における免疫プロファイリング』のテーマで受賞しました。本賞は泌尿器科領域において独創的なテーマに取り組む全国の研究者に対して授与される賞であり、受賞できたことを大変光栄に思います。本講座では、2013年に受賞された加藤陽一郎先生に次いで2人目の受賞となりました。

現在、免疫チェックポイント阻害剤を用いた治療が様々な癌腫で適応となっていますが、現在の標準治療において腫瘍の微小免疫環境は治療選択において加見されておらず、個々のがん種の腫瘍微小免疫環境を理解することは急務と考えています。

本研究は蛍光多重免疫染色法を用いた腫瘍微小免疫環境の解析となりますため、腫瘍微小環境における各免疫担当細胞の空間的・距離的な理解も可能となり、腫瘍微小免疫環境における研究発展に大いに役立つものと考えます。本研究を通じて、将来患者さんに還元できるような医療に貢献できるようにこれからも精進したいと思います。

最後に、本研究におきましてご指導頂きましたがん研有明病院北野滋久部長、泌尿器科学講座小原航教授をはじめとする多くの方々に深く感謝申し上げます。



